

しまし 議会だより

Shimashi
Gikai

第83号

2025. 8. 15



令和 7 年 11 月 9 日 (日) 開催
式典行会場 志摩市阿児アリーナ



受け継ごう 命あふれる 清い海



第44回 全国 豊かな海づくり大会
～美し国 みえ大会～

テーマ：わたしの好きな志摩市の景観 場 所：伊雑宮御神田
場所の選定理由：初めて行った志摩市の祭りです。古くから続く祭りで、いつまでも続いてほしいと思います。

第 2 回定例会

令和 7 年度一般会計補正予算等を可決

【主な掲載内容】

・ 定例会での主な審議 ・ 一般質問 市政のここを聞く！ ・ こんにちは志摩びとさん

お み た
『磯部の御神田』

おおさき ゆ う
文岡中学校 1 年生 大 寄 悠 生

～第44回全国豊かな海づくり大会開催決定記念～
第 4 回志摩市景観絵画コンクール
小学校高学年の部・最優秀賞
(大寄さんが小学校 6 年生の時に描いた作品です。)

第 1 回臨時会

令和 6 年度一般会計補正予算等を可決

議員定数を 2 人削減 と決定

志摩市議会では、平成 16 年の市制施行に伴う合併当初、在任特例により議員数は 75 人でした。その後、平成 17 年に在任特例満了による議員選挙を行い、議員定数は 26 人となりました。

また、平成 20 年には 22 人に、平成 25 年には 20 人に、令和元年には 18 人に議員定数の見直しが行われてきました。

今回、提案までに議員総会を 2 回行い、その中で協議を重ね、この度、議員定数を 16 人に見直すことの提案が出されました。

採決の結果、賛成 15 人、反対 1 人、欠席 1 人で **可決** しました。

6 月

第 2 回定例会

2

6 月 第 2 回定例会

本会議での
討論

会 期

6/2~6/26

議 案

11 件

その他

4 件

発 議

1 件

一般質問

11 人

しまし市議会だより 第 83 号

発議第 3 号 議会議員
定数条例の一部改正

反対

森 光子 議員

議員定数の削減は、地方議会の重要な役割を阻害し、住民自治と住民サービスを低下させ、ひいては民主主義の根幹を揺るがす問題だと考えます。市民の多様な意見が政治に反映されにくくなり、定数が少ないと女性、若者、子育て世代など多様な議員が当選することが困難になります。私からみれば、十分な議論が尽くされていないと感じました。人口や地域性を踏まえ、専門的知見も参考にし

賛成

松井 研一 議員

て十分議論をして決めるべきです。

人口減少が現実となる中、まず議会が「身を切る改革」として範を示し、行財政改革を成し遂げる覚悟が不可欠です。この削減で生まれる年間約 1150 万円の財源は、子育て支援や福祉など市民生活向上させる施策に活用すべきです。議員一人ひとりの責任は重くなりますが、少数精鋭となつて質の高い議論をすれば議会

賛成

濱口 卓 議員

私は議員定数削減に賛成します。人口減少が進む中、時代に合った議会改革が必要です。議員一人当たりが受け持つ市民数を適正化し、人口減少を見据えた議会運営が求められます。定数 16 人でも、委員会組織変更により十分な議論は可能です。議員自らが市民への説明責任を果たし、持続可能な議会と地域社会を実現するため、本改正案に賛成します。

賛成

金子 研世 議員

反対討論の中で「時間をかけて議論をしていないから反対だ」という意見がありました。が、私たち協議を提案した 3 人は議員総会の場で意見や質疑、すべてにおいて答弁させていただき「これ以上は続けても意見や質疑はない」と判断したので、発議を提出しました。あれ以上の議論の余地がどこにあったのか、逆に聞かせていただきたいです。

よって、反対討論における思い違いをここで訂正させていただきます、賛成討論とします。



令和7年度 一般会計補正予算を可決

可決された補正予算のうち、いくつかの内容を紹介します。

YouTube「志摩市議会」チャンネルでは議会の録画映像を視聴できます。

【URL】

<https://www.youtube.com/channel/UCCKomb70ND19H0Yg7ZZqLGw>



YouTube

第2回定例会で可決

令和7年度 一般会計補正予算

補正額(第1号) 8892万1千円

補正額(第2号) 2億7287万6千円

予算総額

284億3515万5千円

補正第1号

市民の手で美しい海岸に

収集運搬業務経費

海岸漂着物等収集運搬業務委託料

300万円

海岸清掃等による海洋ごみ等の収集運搬業務の業者委託にかかるものです。

補正第1号

ノリ養殖支援継続と
公平な配分を

あおさのり海苔網購入補助事業

あおさのり海苔網購入補助金

500万円

物価高騰の影響を受け、高騰する海苔網の購入に対して、補助を実施します。

問 令和8年度以降の計画を問います。

答 海苔網は3～5年で買い替えが必要とされ、安定生産のため令和8年度以降も継続支援を考えています。

問 令和7年度、申請が予定を超えた時の対応を問います。

答 申請数が予算を上回る場合は、補正予算等検討します。

問 1人1回の補助とあります。

2年目・3年目と連続申請も対象となることから、全員が平等に補助を受けられる体制を望みます。

答 漁業者の方が均等に補助を受けられるよう努めていきます。



常任委員会の審査から

委員会に付託された案件を審査しました。ここでは主な質疑を掲載します。

総務産業常任委員会
主な質疑

議案第41号 公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正

市と観光協会が連携し、市の観光振興をより一層推進するため、観光協会に職員を派遣できるよう、現行条例を改正するものです。

観光協会の機能強化に職員を派遣

問 連携内容の考え方を問います。

答 観光協会とは、従来の取り組みに加え、地域DMO※としての機能強化を推進します。

地域課題の一体的な解決の観点から、より戦略的に観光まちづくりを担う中心的な組織として一層連携を深めたいと考えています。

※地域DMO…Destination Management Organizationの略で、地域と協同して観光地域づくりを行う法人のい。

教育厚生常任委員会
主な質疑

議案第44号 志摩広域行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更に関する協議

地方自治法第286条第1項の規定により、志摩広域行政組合規約の一部を変更する規約に関して、関係地方公共団体と協議するため、同法第290条の規定による議会の議決を求めるものです。

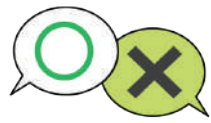
志摩福祉センター事業縮小へ

問 現在の利用者数を問います。

答 令和7年5月の市内利用者は通所介護が22人、介護予防が19人です。

問 令和7年12月の事業縮小に伴う利用者の事業所移籍に問題はないか問います。

答 志摩広域行政組合では関係事業所と連携を図り、しっかりと引き継ぐことで、問題はないと聞いています。



議案の審議結果一覧



●全会一致で可決した議案

※紙面の都合上、議案名が省略され、正式名でないことがあります。

区分	議案名
条例	改正
	議案第39号 議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び議会議員及び市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正
	議案第40号 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
	議案第41号 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正
	議案第42号 税条例の一部改正
	議案第45号 手数料徴収条例の一部改正
	廃止
	議案第38号 新型コロナウイルス感染症対策基金条例の廃止
予算	補正予算
	議案第36号 令和7年度一般会計補正予算(第1号)
	議案第37号 令和7年度水道事業会計補正予算(第1号)
	議案第46号 令和7年度一般会計補正予算(第2号)
その他	報告第3号 令和6年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書
	報告第4号 令和6年度一般会計予算継続費繰越計算書
	報告第5号 令和6年度水道事業会計予算繰越計算書
	報告第6号 令和6年度下水道事業会計予算継続費繰越計算書
	議案第43号 工事請負契約の変更(令和6・7年度 甲賀北地区津波避難施設新築工事)
	議案第44号 志摩広域行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更に関する協議

4

6月
第2回定例会

●賛否が分かれた議案と審議結果

※中村孝司議長は表決に加わりません。 【○：賛成 ×：反対 欠：欠席】

区分	議案名	委員会付託	山川楠人	堀江しおん	濱野由人	松井研二	森光子	山本桂史	下村卓也	井上幹夫	前田俊基	濱口卓	渡辺友里夏	上村秀行	金子研世	野名澄代	山下弘	小河光昭	西崎甚吾	賛成	反対	結果
その他	発議第3号 議会議員定数条例の一部改正	一	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	15	1	可決



一般質問 市政のここを聞く！



11人の議員が熱弁

一般質問とは、議員が議案とは関係なく市政全般について、市長の考えや意見を求め、事情をただし、議員や市民の意見などを述べることをいい、定例会でのみ行われます。

議員一人の持ち時間は60分以内と定めており、議会だよりでは、一般質問を行った議員本人が作成した原稿を、議会広報特別委員会を確認して掲載しています。

一般質問一覧

議員名	質問事項
山本 桂史	・宿泊税について ・コミュニティーバス運行事業について
西崎 甚吾	・あるものさがし「多徳島」の価値観と再開発について
下村 卓也	・自治会加入について ・農業政策について ・組織の改編について ・検討する等の答弁のあった事業の経過について
松井 研二	・防災・減災対策について
野名 澄代	・職員の懲戒処分について
井上 幹夫	・生活に不可欠な水について
金子 研世	・市内PTA、愛育会、及び保護者会からの不適切な寄附について ・市長、副市長、及び教育長の給与について ・市内一斉クリーンアップ活動の定期開催について ・消防団員OBの活用について
堀江しおん	・人材危機への対応について
森 光子	・人権の視点から生理用品の個室トイレ配備と包括的性教育について ・不登校の解決には子どもの「心の傷」を直視するということについて ・介護の現状と必要な時に受けられる介護であるかについて
濱口 卓	・志摩市駅構想について ・海岸環境保全とウミガメ産卵地の保護・保全について ・部活動の地域移行について
山川 楠人	・物価上昇・実質賃金低迷・若年層の消費性向低下等、様々な要因によって日本の消費支出の低迷が続いている状況下での宿泊税の導入について

お手持ちのスマートフォン等で二次元バーコードを読み取ると、各議員の質問をYouTube動画で視聴できます。

また、YouTube「志摩市議会」チャンネルからも視聴できます。

【URL】 <https://www.youtube.com/channel/UCCKomb70ND19H0Yg7ZZqLgw>



こちらから



しもむら たくや
下村 卓也
議員

課題解決に向けた 経過状況



YouTube



まつい けんじ
松井 研二
議員

私たちの命と 暮らしを守る備えを



YouTube

ケーブルテレビ一本化

問 市内のケーブルテレビの一本化について、事業者とどのような要望や協議をし、どのような検討段階に入っていますか。

答 政策推進部長 市民サービス向上の観点からこれまでの経緯や課題等を踏まえ、調査研究を行っています。

今後は、それぞれの事業者が、本市の情報発信をより充実してもらえようという要望し、市民の皆さんが情報を等しく受けることができる可能性とその方法を探っていきたいと考えています。

問 ケーブルテレビの一本化を進める考えはありますか。

答 政策推進部長 市の情報発信をより充実してもらうよう要望を行っていく

中で、それぞれの事業者に対して市内ケーブルテレビの一本化の可能性も確認していければと考えています。

地域コミュニティ施設

問 磯部町自治会が所有するコミュニティ施設の管理を、どのように協議、検討されましたか。

答 市民生活部長 令和7年2月に16自治会への聴き取り調査を実施し、意向の把握を行いました。聴き取り調査終了後、令和7年3月に自治会ごとに意見が異なるため、磯部町自治会連合会役員会および総会で、自治会としての意見を集約し、意見交換を実施しています。

今後、磯部町自治会連合会の皆さんの意見を踏まえ、市の方向性について積極的

に協議を進めていきたいと考えています。

問 聴き取り調査結果の資料は、磯部町自治会連合会に配布しましたか。

答 市民生活部長 磯部町自治会連合会第2回の役員会で、示しました。さらに今後、全体会議でも、資料として提出する予定です。



津波浸水区域に建つ飯浜集会所

問 災害医療の準備状況を問います。

答 危機管理統括監 市の地域防災計画に基づき、（公社）志摩医師会・（一社）鳥羽志摩歯科医師会・（一社）鳥羽志摩薬剤師会等との協定締結や拠点病院との連携、市内7カ所の救護所と5カ所の福祉避難所の開設も想定し、有事に備えています。

また、平成26年度から関係機関との災害医療訓練を継続しており、今後も訓練を重ねて災害対応力の向上に努めていきたいと考えています。



起こり得る状況下での訓練

問 市民病院のBCP※策定および改定計画を問います。

答 病院事業部長 令和2年度にBCPを策定しております。

現在、院内の災害対策委員会が協議を重ねています。また、DMAT※受け入れ訓練の課題も盛り込み、令和7年12月完成を目標に改定していきたいと考えています。

問 災害時の透析患者への対応方針を問います。

答 健康福祉部長 市独自の「災害時の透析患者対応マニュアル」を作成中であり、市外・県外への早期搬送も想定しています。マニュアル完成後は医療機関と内容を共有し、透析カードの作成等を含め、医療機関のマニュアルにも反映してもらいたいと考えています。

問 特別な配慮が必要な市

民への支援体制を問います。

答 健康福祉部長 妊産婦や医療的ケアが必要な人の情報を「地域ささえあい名簿」と連携させ、市消防本部等と共有されることで、救助活動の向上が期待できます。

答 福祉事務所長 市内17カ所の福祉避難所を準備し、要配慮者向けの食料やポータブル電源等の備蓄・環境整備を進めています。

※BCP…Business Continuity Plan の略で、災害等の緊急事態が発生しても、重要な業務を継続、または早期に復旧させるための計画のこと。
※DMAT…Disaster Medical Assistance Team の略で、災害発生直後に現場に駆けつけ、救命活動を行う専門的な訓練を受けた医療チームのこと。



の な すみ よ
野名 澄代
議員

公文書の偽装発覚 市の管理体制は



YouTube

不正の経緯と背景は

問 職員の懲戒処分概要は「公文書の作成、決裁及び公印使用に関して不適切な事務処理を繰り返していた」でしたが、この事件は行政の根幹を揺るがす重大な問題です。

市長の見解と不正発覚の経緯を問います。

答 市長 極めて不適切な事実が発生したことを大変重く受け止めています。

公文書は適正に処理し、管理しなければならぬ重要なものです。今後も業務の改善や組織内のチェック体制の見直しを図るなど、職員一丸となって取り組んでいきます。

答 教育部長 同僚職員が起案決裁欄のカラーコピーに気付き、不正行為が発覚しました。

その後の調査で文書の偽装および無断で上司の印鑑を購入・使用するなどの不正を認めため、停職6カ月の懲戒処分を発令しました。

問 書類は決裁を得ることが難しい内容でしたか。

答 教育部長 通常の対応を行っていたら、難しい内容ではないと考えます。

問 通常よりも複雑と思われる事務処理に及んだ原因を検証しましたか。

答 教育部長 日頃から事務処理が遅れがちだったため、上司の指導と同僚職員がフォローを行ってききました。その後も遅れることが続き、年度末が迫る中、不正な事務処理を行ってしまったと考えています。

前回の教訓を生かせず

問 業務の遅れを認識していたならば、そのチェック体制はあつてしかるべきです。

以前に戸籍の事務処理を放置していた件の教訓は、なぜ生かされなかったのですか。

答 市長 再発防止に努めてきましたが今回の事案を重く受け止め、改めて気を引き締めていきたいと考えています。



いのうえ みき お
井上 幹夫
議員

生活に不可欠な 水の確保のために



YouTube

問 過去3年間の上下水道管の破損により発生した道路の地盤沈下や陥没の数を問います。

答 上下水道部長 水道管や下水道管の工事で埋め戻しを行った碎石等が沈下し、施工後、何年か経過措置した後、アスファルト舗装が数cm沈下した事例は若干ありますが、管の破損が原因で地盤沈下や陥没したという事例はありません。

非常時の水の確保は

問 上水管が損傷し、広範囲に上水が供給できなかった場合の想定と対応を問います。

答 上下水道部長 志摩市地域防災計画や志摩市水道事業危機管理マニュアルにより行動します。必要な情報を市民に伝達しつつ、給水車や給水タンク等を活用

して応急給水活動を行い、復旧作業を迅速に進めます。市だけで対応できない場合は、他市に支援の依頼をします。

水道事業の課題は

問 今後の課題をどのように捉えているかを問います。

答 上下水道部長 最優先課題は、施設の老朽化対策、耐震化対策としての更新事



水道管耐震化工事

業の実施と考えています。それには、長い年月と多くの費用がかかります。

また、人口減少から収入は右肩下がりとなっており、近い将来は厳しい財政状況が想定できるため、国庫補助金や企業債を適切に活用し、計画的な更新事業を進めつつ、安定した事業運営を行うことに尽きると考えています。

南海トラフ地震対策は、施設の耐震化に多くの時間と費用を要し、早期に完了することはできません。被災時の応急給水活動や施設の復旧作業など、迅速かつ的確に実施できるよう、日頃からしっかりとした準備を整えることも大切だと考えています。



かね けん せ
金子 研世
議員

子どもたちのお金 還元を



YouTube

査した上で、整理します。

お金をどうする

問 過去にさかのぼってPTA等には、それぞれに返金をすべきと考えますが、現実的には困難です。よって、今後は教育予算を拡充し、目に見えるかたちで子どもたちに還元していくべきと考えますが、見解を聞きます。

答 教育部長 予算確保は調査の状況も把握しつつ、今後は子どもたちにどのような物が必要になるかという部分に関しては、学校と協議した上で対応を進めていきたいと考えます。

問 過去3年間で、市内小中学校および市内こども園・幼稚園・保育所、それぞれ受け入れた物品の合計金額は、過去3年間でいくら相当になるのか聞きます。

答 教育部長 把握していません。

問 市内小中学校および市内こども園・幼稚園・保育所、それぞれ受け入れた物品の合計金額は、過去3年間でいくら相当になるのか聞きます。

答 教育部長 可能な限り調査していきます。

問 即刻、実態を調査すべきと考えますが、見解を聞きます。

答 福祉事務所長 受け入れた寄附は、可能な限り調



ほり え
堀江 しおん
議員

深刻化する人手不足 打開策は



YouTube

問 本市における0歳から39歳の人口は、過去15年間でほぼ半減しています。人手不足に対する課題意識を聞きます。

答 市長 人手不足は建設業や観光業をはじめ、医療・福祉・農水産業等の幅広い分野で顕在化しており、地域経済の活性化と持続的な発展に向けて最優先に取り組むべき課題です。

問 今後は産業の活性化、教育・福祉の充実による定住促進や移住促進等、あらゆる施策を総動員して取り組んでいきます。

問 人材確保に向けた戦略的な調査分析に関する状況を聞きます。

答 観光経済部長 どの業種で、どのような人材が、どれくらい不足しているのかという調査分析は不可欠です。商工会や観光協会等

問 関係団体と連携し、雇用状況等の実態把握に努めています。

答 市長 市内企業の皆さんだけでなく、働き手の皆さんの意向もしっかりとキヤッチしながら進めていきたいと考えています。

問 スポットワーク等、柔軟な働き方支援に関する見解を聞きます。

答 観光経済部長 繁忙期や特定の曜日だけ働き手が欲しいという具体的な声もあり、令和7年4月に、市・商工会・観光協会・㈱タイミーは包括連携協定を締結しました。多様な働き方を推進し、地域の人材確保と経済活性化を図ります。

問 人手不足解消に向けた今後の取り組み方針を聞きます。

答 政策推進部長 第3期志摩市創生総合戦略に基づき、仕事の魅力の発信強化、多様な働き方の推進、移住定住の促進等のあらゆる施策を連携させ、分野横断的かつ総合的に取り組んでい





もり みつこ
森 光子

議員

必要な時に受けられる介護を



YouTube

問 訪問介護や介護施設等の廃止・休止状況と要因を問います。

答 健康福祉部長 令和6年度に休止が3件、廃止が9件となっています。要因は従業員の不足です。市のアンケートでは過半数の事業所が人材不足と回答しています。

問 介護が必要な時に、サービスは受けられる状況ですか。

答 健康福祉部長 要介護認定に平均約37日を要します。現状では、希望するサ



ービスがすぐに受けられないケースや施設入所の待機者もいる状況です。

問 訪問介護報酬の引き上げや、国の国庫負担割合を上げるように市長会等で国に求めませんか。

答 市長 介護報酬は、国が社会経済情勢を鑑みて決定しています。我々も現場の肌感を感じながら、意見を上げるタイミングがあれば、しっかり理解した上で様々な行動を起こしていきたいと思っています。

問 市独自の施策で、訪問介護事業者の支援はできませんか。

答 健康福祉部長 処遇改善は重要な課題と認識して、国の動向を注視し調査研究します。

答 市長 介護を提供する側、受ける側の意見を聞き、ニーズを確認することが重

要と考えます。

不登校の理解と支援を

問 不登校を心の傷の表れと捉え、心の傷を癒すために適切なケアと専門的支援が重要ですが、見解を問います。

答 教育部長 令和7年度より、不登校児童生徒の中学卒業後の居場所づくりとして「巣立ちカフェ」を開催しています。

答 教育部長 保護者が安定することが、不登校の子どもの心の安定につながります。カウンセリングや専門家へつながりなど、また「保護者の集い」も開催しています。引き続き取り組みを進めたいと考えています。

志摩市駅構想を考える



はまぐち たかし
濱口 卓

議員

問 令和4年第4回定例会で一般質問した、志摩市駅構想について「費用対効果の検証や、意見聴取、調査研究を行いたいと考えている」との答弁に対する進捗を問います。

答 観光経済部長 駅名変更は市のブランド力向上に効果が期待できると認識しています。鉄道事業者からは多額の費用が必要と聞いており、地域住民や事業者の総意も不可欠です。「分かりやすい」という意見と「長年親しまれた名称を大切にしたい」という意見の両方があり、引き続き検証を進めていきます。

コロナ禍で減便されたダイヤの回復を望む声も強く、駅の機能や価値を再評価する良い機会と捉え、多角的な視点から総合的に調査研究を進めています。

具体的な課題の解決策を



YouTube

究を進めていきます。



鉄道は観光客誘致の大動脈

休日部活動の地域展開

問 令和8年秋からの地域展開に向けた準備を問います。

答 教育部長 「学校部活動在り方検討会」を設置し、議論を進めています。すでにサッカーやバレーボール部で、総合型地域スポーツクラブを受け皿とした休日部活動の地域展開が始まっています。

問 今後想定される課題を問います。

答 教育部長 指導者の確保、指導者の報酬、保護者の負担が課題と考えています。現在、今後の対象となる児童生徒や、指導者へのアンケートを実施し、ニーズや課題の把握に努めています。

問 地域展開後の生徒指導について、学校現場との連携を問います。

答 教育部長 地域に移しても、地域の指導者と学校が連携をとれる仕組みが必要であり、今後の課題として受け止めています。



やまかわ 山川 楠人 議員

消費支出低迷下 宿泊税導入の是非



YouTube

問 消費支出の低迷が続く状況下でなぜ、宿泊税の導入を進めようとしているのですか。

答 観光経済部長 持続的に発展していくためには、新たな財源を獲得する仕組みを構築することが不可欠だと考えます。

問 今後、令和7年度一般会計予算の観光費約2億3900万円の約1・4倍となる年間約3億3000万円以上となる宿泊税の収入は必要ですか。

答 観光経済部長 将来にわたり魅力的な観光地として発展するために必要な予算規模であると考えています。

宿泊税導入ありきでは

問 ふるさと応援寄附金額は令和6年度には約15億円あり、令和5年度末のふる

さと応援基金残高は約20億円です。なぜ、これらの情報を宿泊税検討委員会や令和7年5月の宿泊事業者説明会で共有しなかったのですか。

答 観光経済部長 新たな財源の確保ということ、特にふるさと応援寄附金には触れていません。

宿泊事業者軽視では

問 宿泊税の税額が設定された経緯、免税点※が設定されなかった経緯はどのようなものですか。



厳しい意見が飛び交った説明会

答 観光経済部長 検討委員会では、宿泊税の税額は、先進導入事例を参考に宿泊事業者・宿泊客にとつて分かりやすい税額200円という案が出されました。免税点は、課税の公平性という観点から設けない考えです。

問 宿泊事業者説明会では、宿泊事業者の意見を聞き入れないような運営がみられました。市長は原案に手を加えずに進めていくような指示等を出したのですか。

答 市長 宿泊税導入に向けての議論を導入ありきではなく、導入に向けての議論を進めているということ、を理解してもらえればと思います。

※宿泊税の免税点：一定の宿泊料金未満等が非課税となる制度のこと。

令和7年 第1回臨時会



令和7年5月16日に第1回臨時会を開催し、令和6年度一般会計補正予算（第9号）を含む5議案を、原案のとおり全会一致で可決しました。

議案の審議結果一覧

●全会一致で可決した議案等

※紙面の都合上、議案名が省略され、正式名でないことがあります。

区分	議案名
その他	報告第2号 専決処分の報告（損害賠償の額を定めること）
	承認第2号 専決処分の承認を求めること（令和6年度一般会計補正予算（第9号））
	承認第3号 専決処分の承認を求めること（税条例の一部改正）
	承認第4号 専決処分の承認を求めること（国民健康保険税条例の一部改正）
	議案第35号 物品購入契約の締結（市立小中学校タブレット端末等）

第1回臨時会で可決

令和6年度 一般会計補正予算

補正額（第9号） 1千万円

予算総額 286億5764万2千円

こんにちは
志摩びとさん

志摩市で活躍するぴかっとひかる人をご紹介します。

ぷらっと農園志摩

「耕作放棄地を再生！ピンチをチャンスに変えます！」



●事業の内容を教えてください。

誰でも気軽に農作業ができ、地域の人が集える場所として、無農薬、有機肥料による栽培にこだわって野菜を育てています。

月1回、自主運営のわいわいマルシェ朝市で販売しています。3年前から、休耕中の田んぼを再生し稲作も始めました。また、障がい者や引きこもりの方が農業の体験を通して自信や生きがいを持ち、就労や社会参加を促進する「農福連携」の取り組みも行っています。

そして農業や環境に関する勉強会を隔月で開催し、次世代に残せる志摩の未来を考えています。

●その事業を始めた理由を教えてください。

高齢化も進み、耕作放棄地が増えたことによる獣害や太陽光発電パネル設置の影響による景観の悪化、周辺の農地への悪影響等の問題が起こり、これらの問題を少しでも解消できたらと耕作放棄地の再生から始めました。私たちにできることは、耕作放棄地を開墾して田畑を再生することで志摩の景観を守ることだと、共感する仲間と取り組んでいます。

●その事業の楽しさや魅力を教えてください。

自分たちで育てた野菜やお米が無事に収穫できた時の安堵と充実感です。また、仲間と農作業に汗を流した後、わいわい食べるお弁当は格別です。様々な人がつながり、そこから仲間が増えていくことも魅力です。

●地域の人たちへのメッセージ

私たちは、自然に恵まれた志摩の地に暮らせることに感謝です。

今、食糧問題が危機的な状況に差し掛かっています。今こそ耕作放棄地を再生し、自分たちで食べる食糧は自分たちの手で、自然の力を借りて安全安心な野菜やお米をみんなで育てませんか。

令和7年第3回定例会日程（予定）

9月	1日	本会議
	3・4・5日	本会議（一般質問）
	10日	総務産業常任委員会
	11日	教育厚生常任委員会
16・17・18・19日		予算決算常任委員会
	25日	本会議

市役所6階議場・委員会室にて午前9時から
※都合により変更になる場合があります。

より良い議会だよりに向けての アンケートにご協力ください！

皆さんに読んでいただける議会だよりを目指してアンケートを実施しています。
ぜひ回答にご協力をお願いします。



スマートフォン等で左記の二次元バーコードを読み取るか、以下のURLよりアクセスしてください。

【URL】 <https://logoform.jp/form/c8nc/866068>

“ 「しまし議会だより」はボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある人に音訳（朗読）による広報をお届けしています。 ”

■議会広報特別委員会
委員長 堀江しおん
副委員長 森 光子
委員 松井 研二
委員 井上 幹夫
委員 前田 俊基
委員 渡辺友里夏
委員 野名 澄代